議案第 29 号

丸亀市就学奨励費支給要綱の一部改正について 丸亀市就学奨励費支給要綱の一部を次のとおり改正いたしたい。 令和7年9月19日

> 丸亀市教育委員会 教育長 末 澤 康 彦

丸亀市就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱

丸亀市就学奨励費支給要綱(平成17年教育委員会告示第5号)の一部を次のように改正する。 次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
(申請)	(申請)
第5条 就学奨励費の受給申請者(以下「申請者」という。)は、就学	第5条 就学奨励費の受給申請者(以下「申請者」という。)は、就学
奨励費受給申請書(様式第1号) <u>を</u> 児童生徒が就学する <u>学校の校長</u> 又	奨励費受給申請書(様式第1号)に児童生徒又は入学予定者が居住す
は入学予定者が入学予定の <u>学校の校長</u> を経由して教育委員会に提出	<u>る地区の民生児童委員の署名を受けて、当該</u> 児童生徒が就学する <u>学</u>
しなければならない。	校長又は <u>当該</u> 入学予定者が入学予定の <u>学校長</u> を経由して教育委員会
	に提出しなければならない。ただし、前条第1号の規定に該当する
	者及び要保護者は、民生児童委員の署名を省略することができる。
2 新入学児童生徒学用品費の入学前支給を申請する者は、前項の申請	2 新入学児童生徒学用品費の入学前支給を申請する者は、前項の申請
書に加え、誓約書(様式第3号)を入学予定の <u>学校の校長</u> を経由して	書に加え、誓約書(様式第3号)を入学予定の <u>学校長</u> を経由して教育
教育委員会に提出しなければならない。	委員会に提出しなければならない。
(申請書の経由)	(申請書の経由)
第6条 前条第1項の規定により申請書の経由を受けた学校の校長	第6条 前条第1項の規定により申請書の経由を受けた <u>学校長</u> は、遅
は、遅滞なく教育委員会に提出しなければならない。	滞なく教育委員会に提出しなければならない。
(認定)	(認定)
第7条略	第7条 略
2 略	2 略
3 教育委員会は、第1項の認定結果を遅滞なく関係学校の校長を経	3 教育委員会は、第1項の認定結果を遅滞なく各学校長を経由し

改正後

由して、申請者に通知しなければならない。ただし、新入学児童生徒学用品費の入学前支給の認定結果については、教育委員会から入学予定の学校の校長及び申請者に通知するものとする。

(支給)

- 第9条 就学奨励費の支給については、申請者はその請求、受領等の 行為(以下「請求等の行為」という。)を関係<u>学校の校長</u>に委任する ものとし、教育委員会は当該<u>学校の校長</u>にこれを支給する。ただ し、新入学児童生徒学用品費の入学前支給については、請求等の行 為を委任しないものとし、申請者に直接支給するものとする。
- 2 前項の規定にかかわらず、通学用品費、新入学児童生徒学用品費及び中学1年生通学用品費については、<u>学校の校長</u>の依頼により、申請者の指定する口座に振り込むことで申請者に支給することができる。

3 略

(届出)

第10条 就学奨励費を受給している者(以下「受給者」という。) は、就学奨励の認定要件に変更があったときは、直ちにその旨を<u>就</u> 学する学校の校長を経由して教育委員会に届け出なければならな い。

様式第1号(第5条関係)

就学奨励費受給申請書(世帯票)

[別紙参照]

改正前

て、申請者に通知しなければならない。ただし、新入学児童生徒学 用品費の入学前支給の認定結果については、教育委員会から入学予 定の学校長及び申請者に通知するものとする。

(支給)

- 第9条 就学奨励費の支給については、申請者はその請求、受領等の 行為(以下「請求等の行為」という。)を関係<u>学校長</u>に委任するもの とし、教育委員会は当該<u>学校長</u>にこれを支給する。ただし、新入学 児童生徒学用品費の入学前支給については、請求等の行為を委任し ないものとし、申請者に直接支給するものとする。
- 2 前項の規定にかかわらず、通学用品費、新入学児童生徒学用品費及 び中学1年生通学用品費については、<u>学校長</u>の依頼により、申請者 の指定する口座に振り込むことで申請者に支給することができる。

3 略

(届出)

第10条 就学奨励費を受給している者(以下「受給者」という。) は、就学奨励の認定要件に変更があったときは、直ちにその旨を<u>学</u> 校長を経由して教育委員会に届け出なければならない。

様式第1号(第5条関係)

就学奨励費受給申請書(世帯票)

[別紙参照]

年度 丸亀市就学奨励費受給申請書(世帯票)

		LUL Words of 17						※申請	者(保護者)は	太ワク内を記入	してくた	さい。			
要	· 分	世帯票番号 丸亀市立 準		学校		£	手 組		申請年月日	华	月	Ħ			
102	フ	リガナ	フリガナ					丸亀市教育委員	会 宛						
児童生徒	ļ	名	保申					左記の者に係る。 なお、認否に伴 ⁻				•			
住	〒 — 丸亀市						前年	1月1日の住所(丸亀市外の	住居の形態	生活扶助(受給の					
所	٦١	八电川						持家 借家 借間							
家族		氏 名	児童生徒との 続柄	生年。	月日		職業	又は学校・学年 年4月1日現在)	特別支援学級 の在籍	同居・別居の別	就労の)有無			
の状	1			年	月	日			有 · 無	同 • 別	有	無			
況(児	2			年	月	日			有 · 無	同 • 別	有	無			
童 生 徒	3			年	月	日			有・無	同 • 別	有	無			
本人	4			年	月	日			有 · 無	同 • 別	有	無			
及び生計	5			年	月	日			有 ・ 無	同 • 別	有	無			
計を一	6			年	月	日			有 · 無	同 • 別	有	無			
にする	7			年	月	B			有・無	同 • 別	有	無			
する者を全員	8			年	月	日			有・無	同 • 別	有	無			
全員記	9			年	月	日			有・無	同 • 別	有	無			
<u>\(\)</u>	10			年	月	月			有 · 無	同 • 別	有	無			
就	学	奨励費「準要保護」を受ける理	由(いずれかー	−つに○をす	上る。)	必要添付書類等								
1		生活保護の停止又は廃止をされ	た。												
2		市町村民税が非課税である。					※前年1月1日の住所が市外の方は所得課税証明書の写し添付 (18歳未満を除く全員)								
3		国民年金の掛金の免除を受けて	いる。				国民年金保険料免除申請承認通知書の写し(世帯全員)								
4		児童扶養手当の支給を受けてい	る。				児童扶養手当証書の写し								
5		1~4以外で、経済的理由により	子どもの就学に	こ困ってい	る。		※前年1月1日の住所が市外の方は所得課税証明書の写し添付								
	ļ ;	※5の方は、この欄に受給したい野 (病気療養の場合は、氏名、病名					(18歳未満を除く世帯全員)								
委任		就学奨励費(新入学児童生徒学	用品費の入学前	前支給を除く	(。)の	請求、	受領に関する	ることを、関係学校の	校長に委任します	•					
		申請者氏名(保護者)					連絡	先()	_						
	下明省44亿(陈陵行)							理権がに (日中連絡のつく電話番号)							

※以下は、新入学児童生徒学用品費の入学前支給該当者(新1年生)のみ、ご記入ください。

振込依頼口座【入学前支給用】 新入学児童生徒学用品費の入学前支給のみこの口座に振り込みます。申請者又は同一世帯の保護者名義の口座をご記入ください。											
金融機関名		銀行信金	支店番号			(カタカナで記入)					
並際後闰石		信組 農協	支店名		支店 出張所		緊	急時の連絡弁	ŧ		
	44.77					自宅	()			
口座番号	普通					携帯	()	_		

附 則 この告示は、令和7年10月1日から施行する。

令和7年度 丸亀市就学奨励費受給申請書(世帯票)

								※申訓	者(保護者)は	太ワク内を	記入	してく	ださ	い。	
要	(分 ·)	世帯票番号 丸亀市立 準		学校		4	手 組		申請年月日		年	月		Ħ	
	7	リガナ	フリガナ					丸亀市教育委員	会 宛						
児童生徒		名	(保申 護請 者者 氏 名				左記の者に係る就学奨励費を受給したいので、申請します。 なお、認否に伴う確認のため、公簿の閲覧を承諾します。								
住	〒 −							前年1月1日の住所(丸亀市外の方のみ記入) 住居の形態 生活扶助(生活 受給の有							
住所	丸	. 亀市							持家(有 無		無			
家族		氏 名	児童生徒との 続柄	生年	月日			又は学校・学年 6年4月1日現在)	特別支援学級 の在籍	同居・別居	の別	就労	の有	無	
の状	1			年	月	Ħ			有・無	同 •	別	有	•	無	
況 (児	2			年	月	Ħ			有 · 無	同•	別	有	•	無	
金生徒	3			年	月	Ħ			有 ・ 無	同 •	別	有	•	無	
本人	4			年	月	Ħ			有 · 無	同•	別	有	•	無	
及び生計	5			年	月	Ħ			有 · 無	同・	別	有	•	無	
計を一	6			年	月	Ħ			有 · 無	同	別	有	•	無	
に	7			年	月	Ħ			有 · 無	同•	別	有	•	無	
する者を全	8			年	月	Ħ			有 · 無	同•	別	有	•	無	
全員記	9			年	月	Ħ			有 · 無	同・	别	有	•	無	
入	10			年	月	Ħ			有 · 無	同•	別	有	•	無	
就	学步	足励費「準要保護」を受ける理	由(いずれか一	つに○をす	トる。)	必要添付書類等								
1	2	生活保護の停止又は廃止をされ	た。												
2	Ī	市町村民税が非課税である。					※前年1月1日の住所が市外の方は所得課税証明書の写し添付 (18歳未満を除く全員)								
3	ļ	国民年金の掛金の免除を受けて	いる。				国民年金保険料免除申請承認通知書の写し(世帯全員)								
4	Į	児童扶養手当の支給を受けてい	る。				児童扶養手当証書の写し								
5		1~4以外で、経済的理由により	子どもの就学に	[困ってい	る。		※民生児童委員の署名が必要 ※前年1月1日の住所が市外の方は所得課税証明書の写し添付 (18歳未満を除く世帯全員)								
	;	※5の方は、この欄に受給したい理 (病気療養の場合は、氏名、病名				「民生児童委員の署名欄」※5の方のみ必要									
							上記の世	帯について、就学奨	励費の支給が必	要であると	認める	ます。			
								年 月	日		地区	民生児	童委	<u>員</u>	
								氏 名							
		就学奨励費(新入学児童生徒学	用品費の入学前	ī支給を除く	受領に関する	ることを、該当児童生行	走の在校校長に多	€任します。							
委任		申請者氏名(保護者)					連絡	先 ()	_						
							(日中	連絡のつく電話番号)							

※以下は、新人学児童生徒学用品費の人学前支給該当者(新1年生)のみ、ご記入ください。 														
	振込依頼口座【入学前支給用】													
新入学児童生徒学用品費の入学前支給のみこの口座に振り込みます。申請者又は同一世帯の保護者名義の口座をご記入ください。												弄い。		
金融機関名					銀行信金	支店番号			口座名義人	(カタカナで記入)				
並融版製石		信組 農協			支店名	支瓜出張			緊急時の連絡先					
						<u> </u>			自宅	()	_		
	口座番号		普通						携帯	()	_		
		日	事 由					備考					収入額	
異	年 月	Ш											需要額	
動	年 月	H										<u></u>		